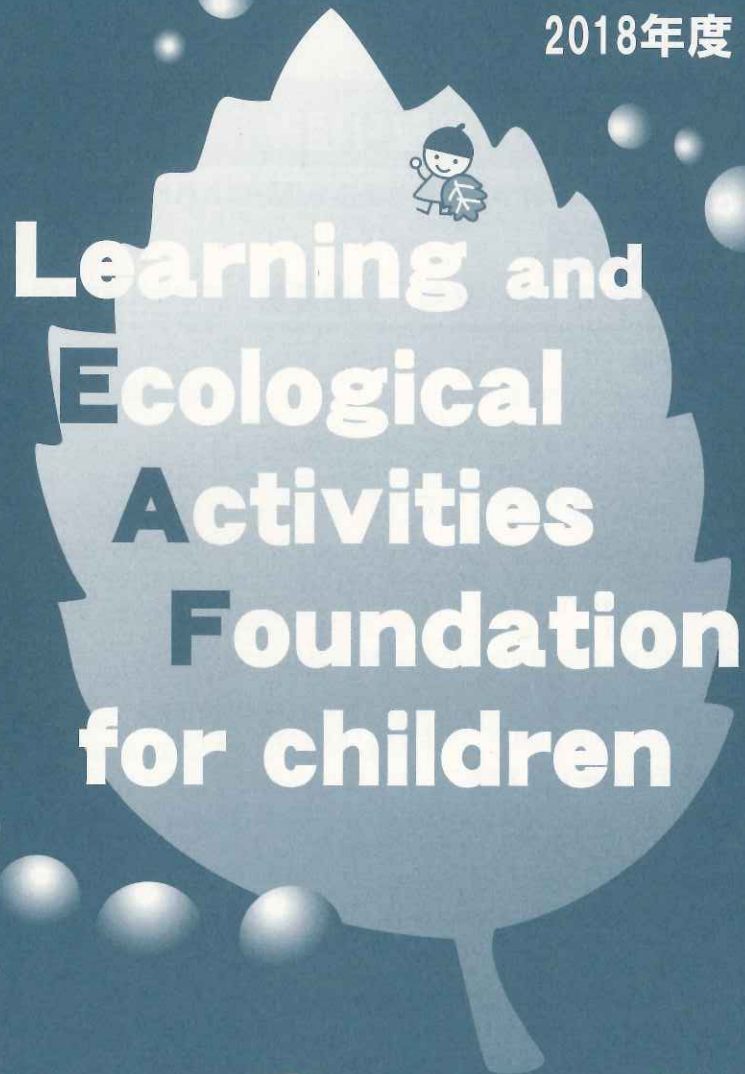


特定非営利活動法人 こども環境活動支援協会

2018年度 報告書



Learning and
Ecological
Activities
Foundation
for children

もくじ

■事業報告

LEAF20周年記念フォーラム	・・・ 1
＜環境学習都市・にしのみや＞への取り組み	・・・ 1
企業会員と連携した環境教育事業	・・・ 5
国際協力事業	・・・ 6
広報・出版事業	・・・ 7
国や兵庫県での環境活動の推進	・・・ 7
講師等派遣	・・・ 7

大阪ガス(株)エネルギー・文化研究所との共催で開催させて頂きました。

記念フォーラムでは、「新たな共通価値創造の時代に求められる「生きる力」を育むために」をテーマに20年間の取り組みを振り返ると共に次の時代に求められるLEAFの役割などについて、西宮市長、米国バーモント州シェルバーンファーム副代表、CEL所長、LEAF副代表などから多面的な観点からの提言やご意見をいただくことができました。

開催日：2019年2月22日（金）15:00～19:00

場所：なでしこホール

後援：西宮市教育委員会・西宮商工会議所・西宮青年会議所・生活協同組合コープこうべ第2地区活動本部
兵庫県漁業協同組合連合会

*環境学習都市にしのみや・パートナーシッププログラム

参加者：108名



シェルバーンファーム副代表
メーガン キャンプ氏

<環境学習都市・にしのみや>への取り組み ー持続可能な社会に向けた教育の推進ー

山・川・海のある「環境学習都市・にしのみや」のまち全体を視野に入れた環境学習事業を推進しています。

環境学習を推進するしくみづくり

西宮市「地球ウォッチングクラブ (EWC) 事業」企画運営

事業受託実施期間：2018年4月1日～2019年3月31日
委託元：西宮市

■「エコカード」を中心とした活動

- ・エコカードを市内市立小学校児童約27,500名に配布
- ・アースレンジャー認定：4,394名
(子どもたちが環境活動を行いエコスタンプを地域、学校、家庭で10個集める)
- ・エコスタンプ20個認定 (アースレンジャー+プラス)：2,319名
- ・アースレンジャー6：123名 (6年間毎年アースレンジャーになった子ども)

*学年別エコカード活動

- ・アースレンジャーファミリー認定：202家族 (家族でエコカード活動を行う)
- ・エコ・メッセージ活動：3校 11クラス 324名
(クラスで壁新聞を作成、地域施設で展示、HPに掲載)
- ・エコトレード活動：5校 12クラス 342名
(一般社)西宮青年会議所が事務局となり、参加クラスのエコ活動と交換(トレード)し社会貢献活動の資金を提供する)

*エコカードによる環境活動を啓発するため、「EWCニュース」(年5回)を発行する他、ワークプログラムとして「エコとれーにんぐ」4回(7,710名参加)を行いました。

■「持続可能な地域づくり市民活動カード」実施

中学生以上の市民、在学在勤者に向け「持続可能な地域づくり市民活動カード」の普及を行いました。また「エコアクションニュース」を1回発行。

- ・市民活動カード案内・配布場所 742カ所 40,000枚配布
- ・カード提出者(15個以上)は 中学生1,456名 一般964名

■幼児向け「ちきゅうとなかよしカード」実施

西宮市内公立保育所23カ所、公立幼稚園希望園1カ所で幼児向けエコカード「ちきゅうとなかよしカード」を配布しました。活動期間、活動内容については各園の自主性に委ね、概ね好評を得ました。また、「ちきゅうとなかよしニュース」を2回発行。

■西宮市内公立学校園への環境学習活動支援 108件

- ・保育所、幼稚園 38件 ・小学校 57件 ・中学校2件 ・PTA等 10件 ・その他1件

*この他に小学校3年生環境体験事業として活動支援をしました(P.3参照)

- ・市内 41件 ・市外 5件

エココミュニティ情報掲示板 運営管理

西宮市環境学習都市推進課所管のウェブサイト。 <http://info.leaf.or.jp>

西宮市 市民参加型自然等調査事業 企画・運営業務

http://ikimono.nishi.or.jp/nishi_shizen/index.php

市民参加で西宮で発見された生きものの情報を集約する「未来へつなぐ西宮の自然」ホームページ、発見された生きものの写真を掲載する「みんなでつくろう!『西宮生きもの写真情報館』」、各グループ・個人で生きものの発見情報を地図上で登録・確認できる「西宮生きもの調査隊」を運営。

- ・トップページのアクセス総数(平成30年4月1日～平成31年3月31日) 12,369件
- ・「みんなでつくろう!『西宮生きもの写真情報館』」新規写真登録数55件(開設以降全1,763件)
- ・登録された生きもの 396種 全14,430件

■第26回 環境パネル展

開催日：2019/2/18～24

場所：西宮市民ギャラリー

出展数：国内 473点 海外 347点

来場者数：約1,400名



環境パネル展



公園で秋みつけ：公園内の樹木の付けられたクイズを説明するPTAの保護者



小学校：地域の歴史について
まちの語り部ボランティアによるお話

西宮市「持続可能な開発のための教育（ESD）」の普及啓発

「ふるさとウォーク2018」を実施

日時：11月10日（土）9:30～13:30 場所：甲陽園西山公園～甲山キャンプ場

（環境学習都市にのみや・パートナーシップ認定事業）

申込み数：168組558名 参加数：112組365名

今回のふるさとウォークは、甲山自然の家開設50周年記念事業と併せて開催する予定でしたが、昨年度に台風の影響で中止となったことから、改めて実施させていただきました。



チェックポイントでクイズに挑戦



コースから望む甲山



主催団体の紹介



ゴール地点での楽しみプログラム

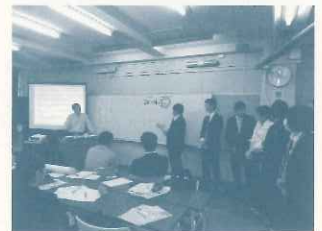
主催：・にしのみやふるさとウォーク実行委員会

（参加団体：西宮市、西宮市教育委員会、生活協同組合コープこうべ第2地区活動本部、西宮市教職員組合、西宮市社会福祉協議会、西宮市商工会議所、西宮市商工会議所青年部、西宮ユネスコ協会、㈱ベイ・コミュニケーションズ、兵庫県ユニセフ協会、ボーイスカウト西宮連合会、上ヶ原南コミュニティ会議、甲東エココミュニティ会議、NPO法人こども環境活動支援協会（LEAF））

・にしのみやライオンズクラブ

協賛：西宮さくらライオンズクラブ、西宮商工会議所青年部、生活協同組合コープこうべ第2地区活動本部、㈱ベイ・コミュニケーションズ、グッドホールディングス㈱、金田運輸㈱、一般社団法人西宮高齢者事業団、LEAF（イオン甲子園店「幸せの黄色いレシート」）

事務局：NPO法人こども環境活動支援協会（LEAF）



西宮市教職員初任者研修

人づくり

西宮市の保育士、教員研修への講師派遣

- * 西宮市保育所副所長研修 西宮市保育士研修（7/18）
- * 西宮市教育委員会教育研修課 環境教育研修「基礎体験実習と学習指導要領改訂のねらい」
- * 西宮市教育研究集会（兵庫県教職員組合西宮支部主催）生活科・総合学習分科会（8/26）
- * 西宮市こども支援局子育て事業部 環境保育実地研修（公立保育所新任保育士）社家郷山キャンプ場（11/10）
- * 西宮市教職員初任者研修（西宮市小中学校初任者）（11/21 59名）
「新学習指導要領を見すえた西宮型小中一貫教育」



阪急電鉄㈱ 阪神電気鉄道㈱ 新人研修

企業の人材育成

- * 阪急電鉄（株）阪神電気鉄道（株）新人研修（5/8 39名）神呪寺農地
- * （株）サクラクレパス 内定者研修（8/9 10名）神呪寺農地
- * ハウス食品（株）内定者研修（10/2 49名）鷲林寺農地



㈱サクラクレパス 内定者研修

未就園児親子のための森の子育て支援事業「もりの子育てしゃげごうやま」

（環境学習都市にのみや・パートナーシップ認定事業）

家庭で子育てを行っている未就園児家庭への支援策として、コープの森・社家郷山をフィールドに落ち葉かきを行ったり、やきいも作りやピザ作りをしながら保護者間の交流を行う。

- ・西宮市子育て総合センター（2019/3/20）
「自然遊びとピザ作りを楽しもう！」（9組 30名）



ハウス食品グループ本社㈱ 内定者研修

まちの語り部 語り部ボランティア

地域学習支援、「ふるさとウォーク2018」の企画など各事業への協力を行いました。

神戸女学院大学人間科学部「地域創りリーダー養成プログラム」での実習指導など

- * 「地域活性化論」学外実習等講師（10/14・12/5・12/8）2回生
- * 「NPOマネジメント論」2018年度非常勤講師 後期 2回生 28名
- * 「地域活性化総合実習」3回生 農作業指導20回 アドバイス及びイベントサポート10回
甲山農地を日常管理、作業指導、プログラムづくりへのアドバイス、イベント協力等を受託しました。

大学生等インターンシップ研修及びボランティア受け入れ

- * 損害保険ジャパン 環境財団CSOラーニング制度 学生1名を農地で受け入れ。
- * JICA青年海外協力隊派遣前 インターン受け入れ（4/23～8/31 1名）
- * 啓明女子中学生 1名、芦屋国際中学生 1名 ボランティア受け入れ



神戸女学院大学 地域活性化論 学外実習

活動支援

■学校園からの依頼に基づく学習支援

- * 兵庫県環境体験事業（小学3年生対象事業） 小学校22校 46件（市内 41件、市外 5件）
活動場所：甲子園浜 22件、御前浜 2件、香榎園浜1件、夙川 5件、名塩川 1件、
甲山 3件、甲山と仁川 3件、潮声屋浜 1件、田んぼ 1件、大池 1件、有馬川 1件、新池2件

3年生の環境体験：
甲子園浜で生きもの発見



■地域団体、施設への活動支援

- * フラワーフェスティバル クラフト教室 (5/27 60名)
- * Familiar PRESCHOOL「社家郷山キャンプ場自然観察」(5/19 20名)
「仁川生きもの観察」(7/19 10名)
- * 浜甲子園エココミュニティ会議「甲子園浜生きもの観察」(6/30 30名)
- * 春風エココミュニティ会議 クラフト教室 (6/2 30名)
- * 御影山手自然自治会「甲子園浜生きもの観察」(8/21 36名)
- * 春風エココミュニティ会議「川へ行こう！自然と遊ぼう！」(7/23 19名)
- * 北山緑化植物園「クラフト教室」(8/7 19名)
- * 2018野外アートフェスティバル「エコクラフトにチャレンジ！」(10/13-14)

■地域を知る活動への支援

- * 児童発達支援西宮たんぼぼ「環境と防災」(4/14)
- * 神原公民館「私たちの地域の自然と環境」(5/27)
- * 南甲子園公民館「環境と防災」(9/20)
- * 安井地区環境衛生協議会「安井地区の土地の成り立ちと地域の歴史から防災を考える」(11/24)
- * 宮水学園「ふるさと西宮の自然と環境」(12/10)
- * 尼崎信用金庫 地域貢献活動「まち歩きで学ぶ 防災・歴史探訪」(2019/1/18)
- * 「ごみ減量推進活動研修講演」(3/14)

■甲山鷲林寺農地での受け入れ

- ・ 兵庫県立西宮甲山高校 しめ縄作り体験受け入れ(12/18 5名)
- ・ 西宮市適応指導教室の受け入れ 全5回
- ・ 損害保険ジャパン 環境財団CSOラーニング制度 インターン生1名受け入れ
- ・ その他 甲山エコひろば、公民館へのしめ縄づくり講師派遣
(西宮浜公民館 11/24、浜甲子園エココミュニティ会議 12/24
春風エココミュニティ会議 12/27、ファミリアプリスクール 12/27)



尼崎信用金庫主催防災セミナー

■甲山神呪寺農地での受け入れ

- ・ 神戸女学院大学 農業研究会 実習指導など
- ・ JICA廃棄物管理能力向上研修（大洋州地域コース 6/29）において、コンポスト実習を行いました。



環境財団CSOラーニング インターン生

■トライやるウィーク（中学2年生社会体験）の受け入れ

甲山自然環境センター、甲山鷲林寺農地、甲山神呪寺農地、また甲子園浜や河川で行う小学校等の自然体験活動に中学生を受け入れました。

- 西宮市立瓦木中学校 (5/14-15 2名・5/14-18 4名) 西宮市立苦楽園中学校 (5/14-18 2名) 西宮市立甲陵中学校 (5/21-22 2名)
- 西宮市立大社中学校 (5/21-25 4名) 西宮市立平木中学校 (5/21-25 2名) 西宮市立鳴尾中学校 (5/23-24 3名)
- 西宮市立甲武中学校 (5/28-5-29 2名) 西宮市立学文中学校 (5/30-5/31 4名) 西宮市立上甲子園中学校 (6/6-6/7 3名)
- 宝塚市光が丘中学校 (5/28-6/1 2名) 計 30名

■環境学習教材としての甲山産苗販売と生育アドバイス

西宮市内小学校 1校、保育所 23カ所、西宮市適応指導教室 1件、エココミュニティ会議 1件
イモ苗 1,765株 夏野菜苗(ナス・キュウリ・トマト・オクラ・ゴーヤなど)642株



甲山・社家郷山エコひろば
「湿原ウォッチング」

場づくり

■西宮市立甲山自然環境センター指定管理者受託

甲山自然環境センターは自然の家、キャンプ場、自然学習館の施設管理を行うほか、人材育成のための「にしのみや都市型里山ボランティア育成セミナー」、市民への啓発活動としてエコひろば等を実施、甲山自然環境センターだより（4回 各8000部）を発行しました。

※甲山キャンプ場は施設整備の為、2018/12/1～2019/3/15休場しました。

※甲山自然の家は外壁塗装工事の為、2018/11/5～2019/3/8休館しました。

甲山自然の家 261組 8,985名、甲山キャンプ場 422組 9,510名、社家郷山キャンプ場 190組 4,302名

甲山自然学習館 11,794名 合計34,591名の利用がありました。

■甲山でのプログラム提供 <市民参加型甲山周辺自然環境保全・環境学習推進事業>

甲山自然環境センターでは、市民が気軽に甲山周辺で自然体験や環境学習ができるためのプログラム提供を行いました。「甲山・社家郷山エコひろば」を生活協同組合コープこうべと共催し実施しました。

- ・ 「甲山・社家郷山エコひろば」全7回（内2回中止）参加者：延べ77名（5/13、6/13、8/12、12/16、2019/1/20、3/17）
- ・ 「甲山周辺の生きものウォッチング」（雨天のため中止）西宮市貝類館連携イベント（10/6）
- ・ 「甲山・社家郷山で遊ぼう屋」全11回 参加者：延べ343名
(5/6、5/20、5/27、7/16、8/5、10/14、11/11、12/2、12/9、12/27、2019/3/6)
- ・ 「甲山309キャンプ」（11/3-4 15名）地域の大学生（15名）と連携し実施

■にしのみや都市型里山ボランティア活動

登録ボランティア：60名

- ・里山整備ボランティア 40回 参加者：延べ334名
湿原周辺の常緑樹伐採、落ち葉かきなど森林・湿原の保全を行いました。
- ・里山語り部ボランティア 13回 参加者：延べ99名
甲山・社家郷山周辺の魅力を発信する為、自主学习活動や市民対象イベントで活動をしています。
- ・自然調査ボランティア
植物、鳥類、昆虫類とホタルの調査 27回 参加者：延べ295名
- ・フォローアップ研修 2回 16名
・全体交流会 2回 42名



にしのみや都市型里山ボランティア交流会

甲山周辺の自然調査

全国1000箇所程度のモニタリングサイトを設置し長期的に生態系、生物多様性の保全施策につなげることを目的とした環境省の事業「モニタリングサイト里地調査1000」（2018年度～2022年度まで）、西宮市立甲山自然環境センター事業による「都市型里山ボランティア活動」の活動として甲山周辺の自然調査を実施。

甲山神呪寺農地、甲山鷲林寺農地 (P.5「企業・事業者と連携した取り組み」に掲載)

神呪寺農地は神呪寺の協力を得て、甲山農業塾を修了したLEAF会員が中心となり、田んぼ・畑の作業、子ども達の体験活動をサポートしています。甲山周辺の自然環境を豊かにする西宮市の生物多様性保全活動の一環ともなっています。

- ・神呪寺農地活動サポーター：15組 定例活動：110回 (延べ1333名)
- ・鷲林寺農地ボランティア：41名 定例活動：158回



神呪寺農地活動サポーター 芋ほり

西宮市立甲子園浜自然環境センター 管理運営業務受託

来館の子どもたちが楽しめるクイズを毎月作成。延べ26,991名の利用がありました。今年度より、ミニミニ水族館の管理運営業務も受託しました。

西宮市環境学習サポートセンター 運営受託

併設されている「ミニミニ水族館」の見学を楽しんでもらうため、魚に関する「水族館クイズ」や「魚紹介」、ぬりえを毎月作成。延べ21,279名の利用がありました。



甲子園浜自然環境センターミニミニ水族館水替え業務

西宮市貝類館 受付案内・イベント業務 受託

- 一般来館者の他学校園等、団体の受け入れ 延べ11,609名の利用がありました。
- ・学習支援 (全22件 市内保育所・幼稚園・市内外小学校、児童館等)、西宮DOORS
- ・イベント企画・運営：年間イベント25件、館内サービスプログラム (月1回) 全11回
- ・貝と海の生物作品展 (EWC環境パネル展に出品された作品から貝に関するものを選出し展示 (3~4月))



貝類館でのイベント

ネットワークづくり

■甲子園浜環境保全連絡協議会

4~5月、渡り鳥シギ・チドリ保護のため生物保護地区への立入禁止啓発チラシを配布。

開催日：2019/3/28 (不参加) 場所：甲子園浜自然環境センター

委員：甲子園地区埋立対策協議会・NPO法人海浜の自然環境を守る会・西宮自然保護協会・一般社団法人西宮青年会議所・日本野鳥の会ひょうご・阪神地区マリン利用促進協議会・西宮市環境学習都市推進課・NPO法人子ども環境活動支援協会

まちづくり

持続可能な地域づくりサポート基金・にしのみや

- ・管理運営委員会事務局として活動
 - ・2018年度、9地域のエココミュニティ会議 (学文、春風、甲子園口、甲東、平木、用海、大社、山口、北六甲台) に活動支援金 (658,080円) を支給しました。
- 「持続可能な地域づくりサポート基金・にしのみや」管理運営委員会：
西宮商工会議所、西宮ロータリークラブ、西宮市、NPO法人子ども環境活動支援協会

エココミュニティ会議等活動コーディネート

事業受託実施期間：2018年4月1日～2019年3月31日

西宮市内各地域で設置されているエココミュニティ会議において、会議やイベント等の活動サポートを行いました。 37回

■エココミュニティ会議交流会 開催日：2019/2/23 場所：西宮市民ギャラリー

EWC環境パネル展の開催に合わせ、エココミュニティ会議の交流会が行われ、LEAFのコーディネートによりエココミュニティ会議の活動紹介も含めた意見交換を行いました。



エココミュニティ会議交流会

「企業・学校・NPOによる環境学習支援プロジェクト 2018」

- ・びん分科会企業メンバーにより、びんの循環のしくみと環境について学ぶ
「西宮お酒とびんのものがたり」を実施
 - ・西宮市立深津小学校4年生 (6/7) 86名 *新日本流通(株)、辰馬本家酒造(株)、日本山村硝子(株)
 - ・西宮市立用海小学校3年生 (2019/1/29) 131名 (株)山一商会、(株)山村製壺所、(株)吉田製作所



「西宮お酒とびんのものがたり」

企業・事業者と連携した環境学習、里地保全、食農教育等の取り組み

LEAF農地プロジェクト

(環境学習都市にしのみや・パートナーシップ認定事業☆)

協働会議を持ち甲山鷲林寺農地、神呪寺農地において活動を展開している

- *ハウス食品グループ本社(株)、グッドホールディングス(株)、生活協同組合コープこうべ第2地区活動本部、大阪ガス(株)エネルギー・文化研究所(GEL)、神戸女学院大学、地元農家

■スポンサー事業「甲山農業塾」を甲山鷲林寺農地で実施☆

協力企業：グッドホールディングス(株) 後援：JA兵庫六甲

- ・家族コース(全20回) 土曜・日曜 計28組 103名
- ・つちの子コース(全10回) 土曜・日曜 計32組 115名



つちの子コース

■ハウス食品グループ本社(株)

- ・ハウス「食と農と環境の体験教室 in 西宮」(6/3、7/29 中止、10/14) 14組40名
社員ボランティアにも参加していただきました



ハウス「食と農と環境の体験教室 in 西宮」



グッドホールディングス株式会社
「こども農業塾」

■グッドホールディングスグループ

- ・グッドホールディングス株式会社「こども農業塾」☆(5/28、7/30、9/18、11/26)
甲山神呪寺農地での米作り、甲山周辺の自然観察、農の文化を学ぶ全5回のプログラム
社員研修ともなっている 参加者15名(延べ201名)
- ・株式会社大協 環境教育・食育事業
(伊丹市内小学校16校 幼稚園15園 特別支援学校1校 イモ苗2171株)
甲山の落ち葉たい肥で作ったサツマイモの苗を配布していただきました。



農と暮らしをつなぐサポーター養成講座

■生活協同組合コープこうべ 第2地区活動本部☆

- ・「農と暮らしをつなぐサポーター養成講座」全15回 16名
- ・地域活動サポート事業「農と暮らし・環境をつなぐサポーターズ」が実施した
イベントをサポート(5/26 31名、7/25 中止、10/13 31名)

■伊藤ハム(株)

「食とeco"わくわく探検隊」☆ (5/19 47名、10/13 49名)



伊藤ハム「食とeco"わくわく探検隊」

■LEAF主催

- ・家族対象：「親子で米作り もちのできるまで」(6/9、7/14、10/14、11/24 15組)
- ・家族対象：「小麦を作って ピザ作り」応募多数により2クラス設定とした。
<2018/6/10、2018/7/22、23 29組> <2018/11/11、2019/3/3 16組>
<実施予定：6/9、7/21 16組>
- ・幼児家族対象：「畑で土遊び」(5/12、6/24、7/15、7/28、10/20、11/24 延べ10組 182名)

「阪急阪神 ゆめ・まちソーシャルラボ」

主催：阪急阪神ホールディングス 協力：新日本流通(株)、(株)山一商会、日本盛(株)、LEAF

お酒 × 社会をテーマに実施。阪急阪神電鉄沿線にある西宮市の地場産業のお酒とびんのつながりや、お酒の容器であるガラスびんのリサイクル(異物の手選別)や分別、オリジナルラベルづくりを体験。



イベントの様子

CEL・LEAF 共同研究事業 × LEAF20周年記念フォーラム

主催：大阪ガス(株)エネルギー・文化研究所(GEL)、LEAF

2011年度から続けてきた「第一次産業を基盤とした学びの社会デザイン研究」の最終年度となる2018年度には、これまでのプログラム検討、実証実験、ワークショップ、事例発表、体験合宿、セミナー等の集大成として、LEAF20周年フォーラムと合せ開催させて頂きました。

*詳細は、LEAF20周年フォーラム参照



話題提供とワークショップ
パネルディスカッション

コープの森・社家郷山事業受託

(環境学習都市にしのみや・パートナーシップ認定事業)

●甲山自然環境センターと連携し、「甲山自然環境センターだより」を4回発行。イベント「遊ぼう屋」を社家郷山で9回実施しました。

生活協同組合コープこうべは兵庫県が2008年度から始めた「企業の森づくり制度」の第1号として西宮市にある社家郷山の整備と現地での環境学習・活動を進めておりLEAFは森林保全、学習事業に協力しています。



社家郷山で遊ぼう屋

■社家郷山での受け入れ

保育士・教員対象の環境教育研修、幼児対象子育てイベント、甲山農業塾、コープこうべ「農とくらしをつなぐサポーター養成講座」では、森・里山・くらしをつなげるプログラムとして社家郷山での森林整備や野外調理を行いました。

国際協力事業

国際協力事業

JICAからの事業受託等

JICAの研修には、訪問先や講師として会員事業者にもご協力いただき実施しました。※大阪北部地震により一部内容変更

■「廃棄物管理能力向上（応用、計画・政策編）A 大洋州地域コース」を受託

日程：6/14-7/6

研修員：6名（パラオ、パプアニューギニア、サモア、ソロモン、バヌアツ、フィジー）

今回もJICA本部が進める「J-PRISM（大洋州地域廃棄物管理改善支援プロジェクト）フェーズII」対象国を中心に実施しました。



大洋州地域コース

■「廃棄物管理能力向上（応用、計画・政策編）D 中東東欧等コース」を受託 ※台風21号の影により一部内容変更

日程：8/23-9/14

研修員：6名（カザフスタン、コソボ、モンゴル、セルビア、チュニジア）

2017年度と対象国が変わり、新規3か国を含め5か国を対象に実施しました。



中東東欧コース

■「廃棄物管理能力向上（応用、計画・政策編）B アジア等地域コース」を受託

日程：10/15-11/16

研修員：8名（アルゼンチン、インドネシア、ラオス、マレーシア、ミャンマー、東ティモール）

アジアを中心とする政府や自治体の廃棄物に関する職員に対し、廃棄物管理や3Rの推進等環境啓発に向けた行政能力向上を目的に実施しました。



アジア等コース

■JICA草の根技術協力事業（2017年8月～2022年5月、4年9ヵ月事業）

「持続可能な地域づくりに向けた官民協働による環境学習推進プロジェクト」

昨年度に引き続き、ソロモン国ホニアラ市を対象としたプロジェクトを実施しました。

- ・招へい研修 7/17～7/25
- ・現地専門家派遣 2回（8月 10月）
- ・プロジェクトマネージャー派遣 5回（5月、10月、11月、1月、3月）
- ・環境学習センター 廃棄物管理センター 完成 引き渡し式終了
- ・環境学習センター コンポストセンター 完成 引き渡し式終了
- ・官民協働会議開催 5回（5月、8月、11月、1月、3月）
- ・パートナーシップ委員会準備会議 1回（10月）
- ・自然教育研修 水辺編、昆虫編（10月）
- ・自然ガイドブック編集及び素材集め



現地スタッフ西宮市表敬訪問



廃棄物管理センター引渡し式

世界の子どものための環境活動交流

■ホームページ「地球キッズ環境ネットワーク」 <http://www.chikyu-kids.net>

毎年西宮市で開催しているEWC環境パネル展には、2カ国から347点の作品が届きました。ホームページに展示の様子を掲載しました。

出展国：アメリカ合衆国、パキスタン・イスラム共和国



EWC環境パネル展での海外作品

環境活動支援情報誌「りいふ」の発行

・ 56号 LEAF理事による それぞれのSDGs

講師等派遣

- * 兵庫県立大学 グローカルリーダー入門 講師 (5/30 6/7)
- * 兵庫県立西宮甲山高校 職業インタビュー講師 (7/18)
- * 西宮市勤労者親子施設見学会 講師 (6/23)
- * 西宮市教育委員会 専門研修「環境教育研修」 講師 (7/26)
- * サンケイリビング新聞社 イベント講師 (8/23)
- * 西宮市教育研究集会 共同研究者 (8/25)

委員

- * JICA「大洋州地域廃棄物管理改善支援プロジェクト フェーズⅡ」国内支援委員会委員
- * 兵庫県ユニセフ協会評議員
- * (公財) コープともしびボランティア振興財団理事
- * (公財) コープともしびボランティア振興財団助成検討委員
- * スチール缶リサイクル協会「小・中学校における環境教育推進支援事業」審査委員
- * 西宮市環境計画推進パートナーシップ会議委員及び各部会委員
- * 西宮市環境計画評価会議委員
- * 社会福祉法人西宮市社会福祉協議会ボランティアセンター運営委員会委員
- * 国指定浜甲子園鳥獣保護区保全事業検討会委員

国や兵庫県での環境活動の推進

- * 環境省「国連持続可能な開発のための教育の10年」円卓会議メンバー
- * 兵庫県行財政構造改革県民会議委員
- * 兵庫県環境審議会委員
- * 関西SDGsプラットフォーム会員

後援

- * 「実践活動としてのスチール缶を含む集団回収を通じて環境教育に取り組む小・中学校への支援事業」スチール缶リサイクル協会
- * 「フラワーフェスティバルin西宮」～花でつなげる ひととまち～ 西宮市 西宮を花と緑にする会 (5/24-26)
- * 西宮市野外文化事業「第27回野外アートフェスティバルinにしのみやーわくわくー」(公財)西宮市文化振興財団 (10/13-14)

展示

- * 梅田ルミポールにて、阪急阪神未来のゆめまちプロジェクトの円形広告に助成団体として紹介されました。(掲出期間 9/3~9/23・2019/1/14~20)
- * 阪急阪神 ゆめ・まちソーシャルラボでびんのプロジェクト紹介パネルを作成させて頂きました
- * EWC環境パネル展作品展示
西宮市ストリートギャラリー (4月、10月)
- * EWCエコメッセンジャー活動作品 西宮市内施設2カ所で展示



びんのプロジェクト紹介パネル



阪神西宮駅近隣にある銀行ウィンドーを活用したストリートギャラリー



JR西宮駅前の商業施設フレんテ西宮の入口に展示したエコメッセージ作品

特定非営利活動法人 ども環境活動支援協会 (LEAF)

事務所: 〒662-0832 兵庫県西宮市甲風園1丁目8-1
TEL 0798-69-1185 FAX 0798-69-1186
e-mail: kodomo@leaf.or.jp
URL: http://leaf.or.jp